



各 位

2025 年 12 月 22 日

会 社 名 ジ ェ コ ス 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 野 房 喜 幸
(コード: 9991 東証プライム)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 營 企 画 部 長 谷 垣 顯 治
(TEL. 03-6699-7404)

CDP2025 「気候変動」における「B」スコア取得のお知らせ

当社は、国際的な環境情報開示プラットフォームである CDP が実施する 2025 年度質問書において、「気候変動」分野で「B」スコアを取得しましたので、お知らせいたします。当社はこれまで関連企業の回答対象として『See Another (※)』と評価されておりましたが、本年度より当社グループとして単独での回答を実施しております。

※ 自社のデータが他の企業（親会社など）の回答に含まれている場合、ステークホルダーが他の企業の回答を参照すべきであることを示す「See Another」と表示され、自社のスコアには当該親会社のスコアが反映されます。

CDP は、英国ロンドンに本部を置く国際的な非営利団体であり、質問書を通じて世界中の企業や自治体の環境情報開示を推進しています。質問内容は、気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) や GHG プロトコル等の国際的な枠組みと整合しており、環境情報開示における国際標準として位置付けられています。

評価は 8 段階 (A から D-) で行われ、当社が取得した「B」スコアは、上位から 3 番目に位置します。また、「B」スコアは「マネジメントレベル」に該当し、当社が環境課題に対する自社の影響を認識し、適切な管理を実施していると評価されたことを示します。



当社グループは、2050 年のカーボンニュートラル達成を長期目標に掲げ、2023 年には TCFD への賛同を表明、2024 年には TCFD 提言に基づく気候関連情報を開示し、温室効果ガスの削減目標および取り組み内容の方針を決定するなど、環境課題への対応強化および情報開示の拡充に向けて継続的に取り組みを進めています。今回はこのような活動が評価されたものと考えております。

今後も、持続可能な社会の発展に貢献するべく、サステナビリティ課題への取り組みを推進してまいります。

当社グループのサステナビリティへの取り組みは、以下の URL からもご覧いただけます。

<https://www.gecoss.co.jp/sustainability/>

以 上